浮島小だより

学校だより　第2号
平成31年4月15日
久留米市立浮島小学校　校長　野田　亮一

離任式と着任式がありました！

離任式

池松直子先生（左）、西原秀昭先生（中）、徳永輝雄先生（右）から，お別れのあいさつがありました。

着任式

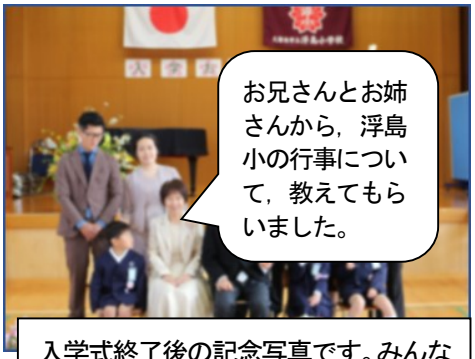
新しく（左から）松本亮子先生、髙田江莉香先生、磯野荘一先生、天野義隆先生が、浮島小に着任されました。

入学式がありました！

平成３１年４月１０日（水）に入学式を実施しました。今年は，榎下れんさん、鐘ヶ江りなさん、木稲(このみ)きいちさんの３名が入学しました。先生方、浮島小のお兄さんお姉さん、それから地域の方々の歓迎のもと、入学式を実施することができました。当日は、西日本新聞の取材が入り、１１日（木）の朝刊の筑後版に記事が掲載されました。入学式では、学校長お祝いの言葉で「浮島小学校の仲間になったので、楽しい学校にするために、２年生から６年生と同じように、『えがおいっぱい』『あいさついっぱい』『げんきいっぱい』の３つのいっぱいをもってください。」と話をしました。また、お兄さんとお姉さんからは、「１年生になったので、こんなことがありますよ！」と１年間の楽しい行事などを教えてもらいました。式の最中は緊張していたようですが、教室に入ると、２年生のお兄さんから歓迎を受け、少しずつリラックスしてきて、えがおがたくさん見られるようになりました。新入生の皆さん、これからいっしょにがんばって、楽しい浮島小学校にしましょうね。

浮島小学校のお兄さん、お姉さんから大歓迎をうけました。

教室に入ると、リラックスして担任の古賀純子先生とゲームをしました。



入学式終了後の記念写真です。みんなリラックスしていますね。

うきうき学級が新設されました！ PTA総会でも説明いたします。

浮島小学校では、以前より特別支援学級の新設を久留米市教育委員会、福岡県教育委員会に要望しておりましたが、なかなか新設が認められませんでした。今年度やっと特別支援学級の新設が認められ、「うきうき学級」を新設することができました。ここで行う特別支援教育とは、一人一人の教育的ニーズを把握し、その可能性を最大限に伸ばし、生活や学習上の困難を改善するため、適切な指導及び必要な支援を行うことで、学校教育法第８１条にも明記されています。以前は、特殊教育といった言葉も聞かれましたが、それと特別支援教育とは、別物と捉えていただきたいのです。一人一人の教育的ニーズ・困り感が改善・克服されるように指導・支援することで、子どもが、自分の力に自信をもってもらうことをねらいとしていますので、ご理解をよろしくお願いします。